

## 新技術等登録申請用紙

受付 No.※1	ME0211105-77		申請年月日※1	令和3年11月5日		
開発者等	会社名	有限会社 岡田建設		担当部署		
	住所	鳥取県日野郡日南町生山11番地1		担当者	谷田 朗	
	TEL	0859-82-0059		FAX	0859-82-1270	
	E-mail	<a href="mailto:tanida@tdg-norimen.jp">tanida@tdg-norimen.jp</a>		URL:		
	共同開発の会社名	北溟産業有限会社 R100ソイル工法研究会		開発年月	平成27年2月	
新技術名称	とっとりエコダー緑化工法(竹繊維植生基材吹付工)					
概要	法面緑化技術に関し、ラス張工、接合剤を使用せずに、増え続ける鳥取県内から発生する竹を使用した『綿状生竹短繊維』を用いた緑化基盤により、降雨、凍結、干ばつに対する耐久性能を高め自然環境の変化に順応することで緑化基盤が維持され、永続的に緑化が維持されます。また、鳥取県内の竹のリサイクルをすることにより、県内の環境保全に貢献します。					
分類 (該当欄に○)	工法	施工機械	材料	製品		
	○		○			
新技術等の対象条件 (該当欄に○)	ア 県内に存在する本支店や製造工場により開発されたもの					
	イ 主として県内産資材を使用し、県内に存在する製造工場により生産されたもの				○	
活用効果	比較する従来技術		植生基材吹付工			
項目	活用の効果			比較の根拠		
機能性	向上	同程度	低下	竹繊維の噛み合わせにより、接合剤を不要としたことで、発芽時の種子回転運動が抑制されず、発芽速度が速い。		
耐久性	向上	同程度	低下	竹繊維の噛み合わせにより、浸食性、保水性に優れるため、耐久性の向上となる。		
施工性	向上	同程度	低下	ラス張工法が不要となるため、施工効率が向上する。		
安全性	向上	同程度	低下	ラス張工法が不要となるため、危険要因が減少する。		
施工時の自然環境への影響	低下	同程度	増加	接合剤を使用しないので、地下水、河川水への影響は無し		
コスト削減	向上 12%	同程度	低下( %)	ラス金網施工費の削減		
工程	向上 40%	同程度	増加( %)	ラス金網施工日数の削減		
施工実績 <small>(施工実績が多い場合は直近の工事3件を記載し、その他は別添(任意様式)とすること。なお、施工実績は、申請時点で完了している工事を対象とすること。)</small>	県内公共工事 3件			県外公共工事 件		
	発注者名	工事名	工期	発注者名	工事名	工期
	日南町	林道大林線災害復旧工事	令和3年3月25日			
	日南町	飛時原地区急傾斜地崩壊対策工事	令和3年4月21日			
八頭町	八頭町 試験施工民間工事	平成27年10月				
国関係機関による技術審査証明や評価※2	制度名				証明機関	
	名称及び番号				証明年月日	
その他機関による証明や評価	制度名	鳥取県認定グリーン商品認定制度		証明機関	鳥取県	
	名称及び番号	とっとりエコダー 認定番号 第713号		証明年月日	令和3年1月19日	
特許、実用新案	名称及び特許番号	種子の発芽促進方法及び法面表層の安定化方法 特許第6005238号		取得年月日	平成28年9月16日	
NETIS登録	名称及び登録番号	タケミックスソイル緑化工法(竹繊維植生基材吹付工) NETIS QS-190039-A		登録年月日	令和1年11月26日	

